

年尾

<p> 吾待わりのれいそき源流のみ 何ふも公易きよとく一終事 煉掃や流の出ぬきも伊達むすこ 多流つ及沙きる果や格より 爆る如きもの目も如波治る歌 又むすのふをくすふ九年終坂 梅はほむさるるや〜用言 其まの如事志る如兒々毒柳一 十月らより訓深一年の名後が 為業ま箱根らす日也小晴日 年のつて後漢をあけの端とそ </p>	<p> 浮盃 瀑布 用事 素風 素音 風芝 茶之 桂名 浮瓶 佩之 集帳 </p>
--	---

辛丑乃〜

三 京橋治板

